

Earth Support Corporation.

# アースサポート株式会社

本社 / 〒690-0025 島根県松江市八幡町882番地2  
TEL 0852-37-2890 FAX 0852-37-2892

東京本部 / 〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目24番1号  
銀一パークビル4階  
TEL 03-6441-2900 FAX 03-6441-2920

<https://www.earth-support.jp>



ISO14001  
JQA-EM1465  
本 社  
廃棄物リサイクル



アースサポート株式会社は  
島根スサノオマジックを応援しています。

S  
U  
S  
T  
A  
I  
N  
A  
B  
I  
L  
I  
T  
Y  
R  
E  
P  
O  
R  
T  
2  
0  
2  
2



Earth Support Corporation

# SUSTAINABILITY REPORT 2022

サステナビリティレポート2022



ア  
ー  
ス  
サ  
ポ  
ー  
ト  
株  
式  
会  
社

アースサポート株式会社

すべてはお客様に  
安心して快適な環境を  
提供するために。



## SDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

[持続可能な開発目標]

当社は、国際社会全体の開発目標として2015年9月の国連サミットで採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された17項目の「持続可能な開発目標」の実現に寄与する企業活動に全社を挙げて取り組んでいます。今年度のサステナビリティレポートは、これらの開発目標に関わる当社の取り組みについて、それぞれのマークを記載してご紹介します。



## CONTENTS

03	会社概要
05	トップメッセージ
06	マテリアルバランス
07	1 【PEOPLE】あらゆる人々の活躍の推進
3	すべての人に健康と福祉を
4	質の高い教育をみんなに
5	ジェンダー平等を実現しよう
8	働きがいも経済成長も
10	人や国の不平等をなくそう
14	2 【PROSPERITY】地域活性化
9	産業と技術革新の基盤をつくろう
11	住み続けられるまちづくりを
17	3 【PLANET】地球の未来への貢献
6	安全な水とトイレを世界中に
11	住み続けられるまちづくりを
12	つくる責任 つかう責任
13	気候変動に具体的な対策を
14	海の豊かさを守ろう
15	陸の豊かさも守ろう
28	4 【PARTNERSHIP】ステークホルダーとの連携
17	パートナーシップで目標を達成しよう
30	編集後記





# COMPANY INFO 会社概要

## 対象期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

## 対象組織

名称 アースサポート株式会社

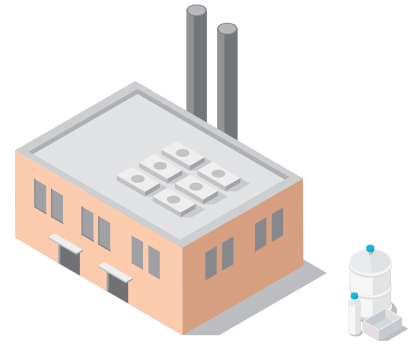
設立 昭和38年2月4日

所在地 島根県松江市八幡町882番地2

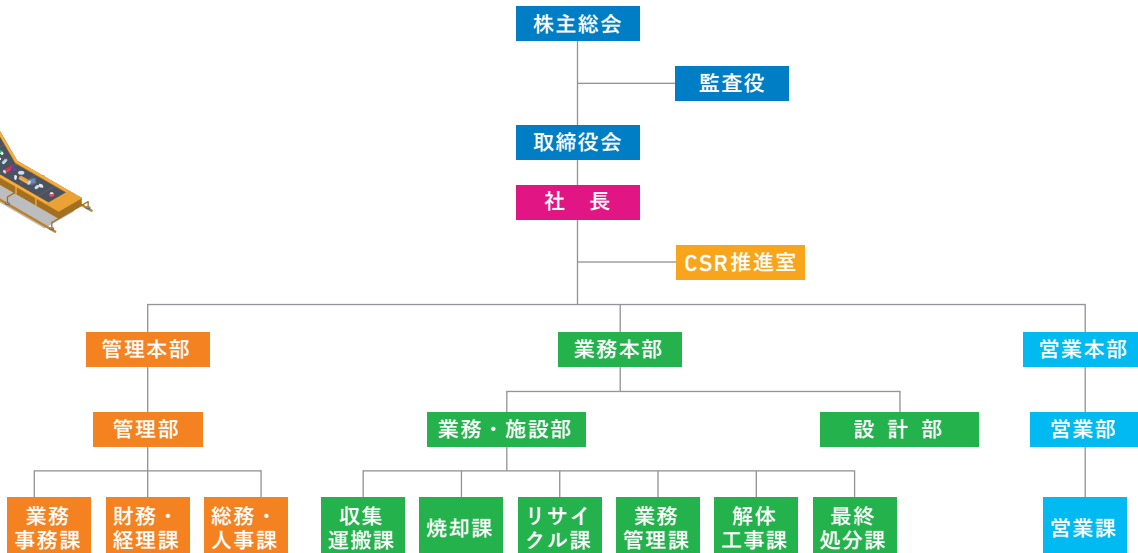
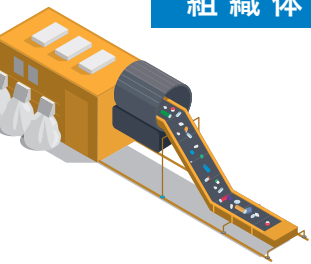
資本金 5,000万円

代表者 代表取締役 尾崎 俊也

従業員数 155名(令和4年3月31日現在)



## 組織体制



## 環境方針

### 【環境方針】

- ① 環境目標を定め、その見直しを定期的に行うことにより、継続的な改善活動を行います。
- ② 持続可能な開発目標（SDGs）の考え方を取り入れ、省エネルギー、廃棄物のリサイクル及び減容化に努め、地球環境保全及び汚染の予防に貢献します。
- ③ 環境関連法規制及びその他の要求事項を遵守するとともに、適正かつ安全な廃棄物の収集運搬、処分及び最終処分を一貫して行います。
- ④ 社員の環境保全意識の向上を図り、社員が誇りを持てる会社であり続けます。
- ⑤ 地域との共生を目指し、地域に喜ばれ、必要とされる会社づくりを行います。
- ⑥ 環境方針は、一般に開示します。

令和3年5月1日

代表取締役 尾崎 俊也

## グループ会社



## ・本社

・特定非営利活動法人 あすのひかり

## ・出雲営業所

## ・米子営業所

・株式会社新川リサイクルセンター

## ・東京本部

・アカルタスホールディングス株式会社  
・石尾産業株式会社  
・株式会社片付け堂

・日本ビソー株式会社

・美濃化学工業株式会社

・株式会社スカイコーポレーション



## 関連会社



アカルタスホールディングス株式会社

所在地：東京都中央区銀座1-24-1  
銀一パークビル4階  
代表者：代表取締役 尾崎俊也  
事業内容：グループ全体の経営戦略  
策定



石尾産業株式会社

所在地：東京都府中市住吉町2丁目  
12番地の4-102  
代表者：代表取締役 市村将志  
事業内容：廃棄物の収集運搬



株式会社スカイコーポレーション

所在地：大阪府大阪市中央区南新  
町1-2-4 椿本ビル503号  
代表者：代表取締役 坂東伸剛  
事業内容：プラスチック原材料・製品  
の仕入販売及び輸出入



株式会社片付け堂

所在地：東京都中央区銀座1-24-1  
銀一パークビル4階  
代表者：代表取締役 尾崎俊也  
事業内容：不用品回収サービスの  
フランチャイズ事業



日本ビソー株式会社

所在地：神奈川県横浜市神奈川区  
入江2-18  
代表者：代表取締役 市村純一  
事業内容：廃棄物の収集運搬、  
解体工事業



特定非営利活動法人 あすのひかり

所在地：島根県松江市八幡町793  
番地4  
代表者：理事長 尾崎恵美  
事業内容：障がい者の就労支援



株式会社新川リサイクルセンター

所在地：富山県黒部市荒俣487番  
地の1  
代表者：代表取締役 牧野正剛  
事業内容：容器包装リサイクル、  
不用品回収事業



美濃化学工業株式会社

所在地：岐阜県美濃市極楽寺1451  
番地の1  
代表者：代表取締役 尾崎俊也  
事業内容：廃プラスチックのリサイクル  
事業

# TOP MESSAGE トップメッセージ



資源循環事業を通じて地球環境の保全に貢献するとともに、  
不用品回収事業を全国展開することで  
高齢化社会の課題解決に寄与する。  
様々な社会問題に対し、事業によってその解決を図る  
「ソーシャル・アントレプレナー（社会起業家）」を目指し、  
より良い社会の構築のために積極的に活動する。

代表取締役 尾崎 俊也

平素は弊社業務につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、国連サミットで採択されたSDGs（Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）の17の目標のうち、弊社が日々の経営に向き合う際に大切にしています様々な活動をまとめた『サステナビリティレポート2022』を発行させていただくにあたり、関係各位にご協力を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

## ■ ウィズ・コロナと社会経済活動の両立

2020年に発生した新型コロナウイルスまん延から2年以上経過しました。この間、ウイルスは変異を続け、オミクロン株の感染拡大等により未だに高い感染水準で推移しています。しかし、3回目のワクチン接種率も上がっており、基本的な感染防止対策を徹底しつつ社会経済活動の回復を進める「感染防止と社会経済活動の両立」というフェーズに移行してきています。

こうした中、弊社でも収集作業時におけるマスク着用の緩和措置を取り始めています。新型コロナ感染リスクを極力低減しながらも作業従事者の健康維持に努めることが重要だと考えており、新たに「収集作業員は、屋外で十分な

距離を保ちつつ、会話をしない状態であればマスクを外して収集作業をしても良い。」というルールを決め、夏季の熱中症対策として進めていきたいと考えています。今後も国内および島根県内の感染状況を注視しながら、必要に応じて臨機応変に対策を取って参ります。

## ■ プラスチックマテリアルリサイクル事業の推進

SDGsの推進や2020年のカーボンニュートラル宣言、そして昨年のプラスチック資源循環促進法制定等により、プラスチックのマテリアルリサイクルが注目されています。弊社グループでは2021年12月に岐阜県で再生プラスチック材料（ペレット）製造事業を営む美濃化学工業株式会社の株式を取得し、グループ内で良質な再生プラスチックペレットを製造できる環境を整えました。今後アースサポートとしてプラスチックの粉碎・洗浄施設を導入し、美濃化学工業と協力しながらプラスチック廃棄物をマテリアルリサイクルする体制を構築することで地球環境保全に貢献していきたいと考えています。

## ■ 持続可能な社会の実現を目指す

弊社は廃棄物処理・リサイクル事業をおこなっている会社であるため、私た

ちの仕事そのものが環境に大きな影響を与えることを自覚し、且つ私たちが積極的に環境活動を行うことが社会に対してプラスの影響を与え得るということも理解しなければならないと考えています。

昨年7月に雲南市で起きた豪雨災害においても、多くの災害廃棄物を弊社焼却施設および安定型最終処分場で受け入れさせていただきましたが、1日も早く地域が復旧できるようにという思いで職員一同が迅速に対応いたしました。災害は起きてはならないことではありますが、気候変動の中でどのようなことが起きるか分からない中ですので、弊社としても地域を守るためにこれからも必要に応じて災害廃棄物受け入れのために迅速に対応していきたいと考えています。

このような思いを一冊にまとめたものが、今回作成しました『サステナビリティレポート2022』です。私たちは、お客様、社員、そして地域の方々に喜んでいただける会社作りをしていかなければならないと考えています。その思いをお客様や社員、地域の皆様と交わした「約束」と考え、これからも誠心誠意努めて参ります。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# MATERIAL BALANCE

マテリアルバランス



インプット



アウトプット



令和3年4月～令和4年3月までの実績

# 1 【PEOPLE】 あらゆる人々の活躍の推進

[持続可能な開発目標]



社員が安心して働ける職場づくりを推進していくことは、企業の重要な責任の一つです。当社では、社員が心身ともに健康で働きがいをもって活躍できる企業を目指し、様々な取り組みを実践しています。

## 1 ワーク・ライフバランスの推進

当社では、仕事とプライベートのバランスを取りながら従業員がいきいきと働き続けられるよう、ワーク・ライフバランスの実現に向けた取り組みを推進しています。

### <年次有給休暇取得の推進>

より柔軟に年次有給休暇を取得できるよう、1日単位、半日単位だけでなく1時間単位で有給休暇の取得が可能です。

### <育児に対する支援制度>

3歳未満の子を育てている場合、育児・介護休業法により原則1日6時間の短時間勤務ができる制度を定めるよう義務付けられています。当社ではこの制度を「小学校3年生まで」と延長し、幼少期の子どもと触れ合う時間を多く取れるような環境作りを行っています。

また、当社では男性も積極的に育児休暇を取得できるよう推進しています。今年度は1名の男性職員が育児休暇を取得しました。

### <介護・看護に対する支援制度>

子の看護や身内の介護の理由で仕事を休まなければならない場合、育児・介護休業法では1年度において5日（対象が2人以上の場合は10日）の休暇制度を定めるよう義務付けられています。当社ではこれを7日（対象が2人以上の場合は14日）に拡大しており、全て有給・時間単位で利用可能です。

### <奨学金返済者に対する支援制度>

奨学金返済中の全社員を対象に、返済完了若しくは退職するまで月額最大15,000円を支給しています。

## ● TOPICS!

島根県は、職場においていきいきと活躍するとともに、仕事以外の生活を本人が希望する形で充実させている女性を表彰する「しまね働く女性きらめき大賞」という表彰を行っています。この度、ワーク・ライフバランスの充実が評価され、CSR推進室の女性職員が本大賞を受賞しました。令和4年1月に表彰式が行われ県知事より表彰していただきました。





## 2 女性活躍の推進

女性が活躍できる職場環境であるとともに、性別、年齢などに関わらず誰もが能力を最大限発揮できるような組織作りは非常に重要なことだと考えています。

### 【女性活躍推進法に基づく基本計画】

**計画期間** 令和3年9月1日～令和8年8月31日

**目 標** 在宅勤務の利用率を6.2%から12%に上げる。

#### 取組内容・実施期間

令和3年9月～ 業務内容の分担や見直しを行い、在宅勤務をより利用しやすくできるよう検討する。

令和4年9月～ 在宅勤務の利用率を確認し、在宅勤務の運用方法を見直し改善を検討する。

当社では、新型コロナウイルス感染拡大をきっかけに、令和2年4月より事務系職員を対象に在宅勤務を導入しました。導入から約2年が経過し、特に女性に負担がかかりがちな家事や育児、介護等による時間的制約の中で、働く場所を会社や自宅など柔軟に選ぶことができる点や、男性も積極的に在宅勤務を行うことで女性へのサポートもしやすくなるといった点から「特別ではない」働き方のひとつとして徐々に定着しつつあります。引き続き、基本計画に基づき、支援体制を整えて参ります。

#### テレワーク 推進に向けた 当社の具体的な 取り組み

- ・在宅勤務用のノートパソコンの貸与
- ・携帯電話の貸与
- ・オンライン会議システムやビジネスチャット等のIT環境整備
- ・資料のデータベース化（電子化）及び各種クラウドシステムの導入
- ・就業規則の改訂
- ・新たな人事評価制度の導入

### 【令和3年度雇用状況】

	取締役	従業員数	役職者	指導的地位 (課長以上) の 役職者	平均勤続 年数	新規採用人数 (新卒・中途)
男性	5名	114名	47名	16名	10.1年	12名
女性	1名	41名	18名	3名	5.5年	9名
女性の割合	17%	36%	44%	16%		

### 3 労働安全への取り組み

廃棄物処理業は、他の産業と比べて労働災害の発生が多い業界です。当社では、安全衛生基本方針を打ち出すとともに、安全衛生委員会を中心に、安全な職場環境の維持管理及び労働災害発生の防止に努めております。

#### <安全パトロール>

持ち場が異なる現場担当者が毎月1回、数名で工場や最終処分場、事務所などを回り、安全面で改善すべき点がないかパトロールを実施しています。自部署では気が付きにくい盲点をお互いに指摘しあうことで、より具体的な安全対策を取ることができます。

#### 【安全パトロールによる改善例】



BEFORE



AFTER

◀「工場敷地内の車両誘導一時停止表示、誘導線、停止線が薄くなっている。車両停止を促すことができず危険。」との指摘により、白線の引き直しを実施。

#### <重機・機械の安全講習>

工場内で使用する重機や建設機械の運転に携わる職員を対象に、外部講師を迎えた安全講習を定期的実施しています。



#### <安全運転への取り組み>

廃棄物収集運搬作業における交通事故発生防止のため、安全運転講習、運転適性検査の実施や、業務開始・終了時の点呼（体調確認、アルコールチェック、車両異常報告等）を徹底しています。

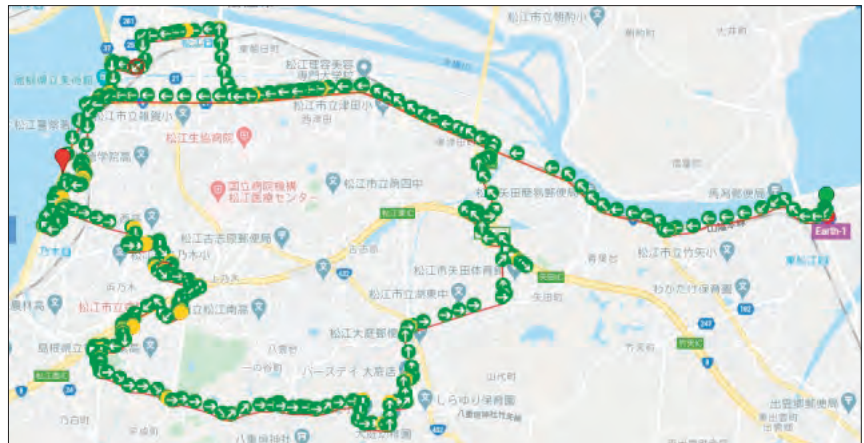


### <ドライブレコーダーとデジタルタコグラフによる運転の見える化>

収集運搬車両には全てドライブレコーダーとデジタルタコグラフを搭載しています。運転時の映像や車両走行ルートをリアルタイムで把握できる他、速度超過・急ブレーキ等の危険な運転を検知した際には管理者にアラートで通知されます。今年度はこのデータを活用した指導やヒヤリハット研修を重点的に実施しました。運転の「見える化」と安全運転意識の向上により危険運転アラート数の削減に繋がりました。



ヒヤリハット研修中の様子



車両走行ルート

### <健康診断項目の拡張>

労働安全衛生法に基づき、定期健康診断を年1回、全社員を対象に実施しています。35歳以上の社員には胃の検査をオプションとして追加する他、35歳以上で婦人科健診（子宮頸がん検診・乳がん検診）を希望する女性社員については費用の自己負担無しで受診が可能です。

### <緊急事態訓練>

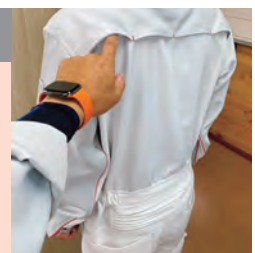
地震や火事といった災害や、現場における緊急事態を想定した訓練を毎年行っています。



A重油の飛散流出を想定した対応手順テスト

## ● TOPICS!

収集運搬課（ドライバー）の夏用作業着をリニューアルしました。熱中症対策に重点を置き、通気性の高い生地を採用や、メッシュ部分を増やす等、暑い中少しでも快適に作業ができるよう工夫を凝らしました。





## 4 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大から約2年が経過しましたが、収束までには至っておらず、今もなお世界中で猛威を振っています。当社では、社内外への感染拡大防止と従業員ならびにそのご家族の安全確保を最優先に、基本的な感染予防の徹底と、テレワークの推進などの対策に努めてまいりました。引き続き、社会インフラの重要な任務を担っている「エッセンシャルワーカー」として、新型コロナウイルス感染症拡大の防止に努めて参ります。

### 従業員への感染防止対策例

- ・ テレワークの推進
- ・ オンライン会議の活用
- ・ 新型コロナ対策支援金の支給
- ・ ワクチン接種時や子の臨時休校時の特別休暇の付与

### 廃棄物収集運搬作業における対策例

- ・ 車両消毒の徹底
- ・ 作業時のマスク・手袋・ゴーグルの着用
- ・ 収集作業員の出勤時と帰社時の点呼（体調確認等）実施

### 廃棄物お持ち込み受付に設置した自動精算機



### お客様への感染防止対策例

- ・ 出入口におけるアルコール消毒の設置
- ・ 廃棄物お持ち込み時の混雑回避のため、インターネット予約受付の開始、及び自動精算機の導入による非接触会計
- ・ オンライン見学会やオンライン商談等非対面による営業活動

## 5 NPO法人あすのひかりとの協同労働支援

当社の関連企業である「NPO法人あすのひかり」は、「障害者総合支援法」に基づき、障がい者の方々の就労支援を行っています。当社では、SDGsにおける「誰一人取り残さないこと」の基本理念に共感し、NPO法人あすのひかりと協力しながら障がい者の方々の雇用の維持・拡大に努めています。現在、リサイクルの選別作業や事務所の清掃等様々な業務で力を発揮していただいています。





## 6 研修と資格

社員一人一人がプロフェッショナルとして通用する人材となれるよう、定期的に社内勉強会を開催したり、外部講習会に参加させるなどして、社員教育・人材育成に力を入れています。業務に必要な資格はもちろん、会社が推奨する資格は受講料を会社で負担し、社員のスキルアップを図っています。

### ● 資格者リスト

車両・作業・重機関係	人数
アーク溶接等業務特別教育修了者	21
ガス溶接技能講習修了者	20
KYT(危険予知訓練)トレーナー	6
刈払機取扱作業安全衛生教育	5
チェーンソーによる伐木等特別教育修了者	3
はい作業主任者	4
フォークリフト運転技能講習修了者	44
フルハーネス型墜落制止器具使用作業特別教育	39
丸のこ取扱作業安全衛生教育	2
安全衛生教育修了者(職長等の教育修了者)	6
安全管理者選任時研修者	1
運行管理者	1
応急手当普及員認定書	1
危険物取扱者(乙)1種	2
危険物取扱者(乙)2種	1
危険物取扱者(乙)3種	1
危険物取扱者(乙)4種	7
危険物取扱者(乙)5種	1
危険物取扱者(乙)6種	1
危険物取扱者(丙)	1
玉掛業務技能講習修了者	34
玉掛業務特別教育修了者	11
型枠支保工の組立等作業主任者技能講習	1
研削といしの取替え又試運転の業務特別教育修了者	8
高所作業車運転技能講習修了者(10m以上)修了者	10
高所作業車特別教育修了者(10m未満)修了者	8
酸欠危険作業特別教育修了者	2
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	8
自由研削用といしの取替え等業務に係る特別教育	14
車両系建設機械(解体用)運転技能講習修了者	22
車両系建設機械(解体用)運転技能特別講習修了者	16
車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習修了者	38
車両系建設機械(整地・運搬・積込用)運転業務従事者安全衛生教育修了書	2
小型移動式クレーン運転業務技能講習修了者	28
小型移動式クレーン運転業務特別教育修了者	8
小型車両系建設機械<整地等>の運転特別教育修了者	23
床上操作式クレーン運転業務技能講習修了者	1
床上操作式クレーン運転業務特別教育修了者	14
職長・安全衛生責任者教育修了者	18
振動工具取扱作業車安全衛生教育修了者	3
足場組立て等作業主任者技能講習修了者	4
足場組立て等特別教育修了者	6
大型自動車免許	38
第3種電気主任技師	1

車両・作業・重機関係	人数
低圧電気取扱業務特別教育	7
二級ボイラー技士	1
不整地運搬車運転技能講習	1
普通救命講習修了者	10
粉じん作業特別教育修了者	5
労働安全衛生法による特別教育修了者	2
化学物質管理者	1
第一種衛生管理者	1
毒劇物取扱責任者	1
特定化学物質等作業主任者	1
有機溶剤作業主任者	2
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習	2
コンクリート造工作物の解体等等作業主任者	2

廃棄物	人数
ごみ処理施設技術管理士	2
最終処分場技術管理士	1
破碎・リサイクル施設技術管理士	1
産業廃棄物焼却施設技術管理士	3
特別管理産業廃棄物管理責任者	2
一般廃棄物収集運搬・処分業者講習修了者	1
環境管理士	1
環境計量士(濃度関係)	1
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集運搬業の許可に関する講習会終了者	1
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集処分業の許可に関する講習会終了者	1
廃棄物焼却施設に関する業務特別教育修了者	4
PCB調査士	1

建築・土木・工事	人数
1級建築施工管理技士	1
1級土木施工管理技士	1
2級土木施工管理技士	2
2級建築士	1
解体工事施工技士	1
下水道排水設備工事責任技術者	1
給水装置工事主任技術者	1
建設業等における管理者のための熱中症予防教育	2
建築物石綿含有建材調査者	1
建築物等の鉄骨組立等作業主任者	2
石綿使用建築物等解体特別教育修了者	5
石綿取扱い作業従事者特別教育修了者	6
木造建築物解体工事作業指揮者	2
宅地建物取引士	2

## 7 報奨制度

職員のモチベーション向上を図るため、当社ではあらゆる報奨制度を設けています。

年間MVP賞	1年間で、会社に新たな価値を生み出した取り組みを行った職員またはチームへの報奨。得点順に2位（アースサポーター賞）、3位（グッジョブ賞）、審査委員特別賞の表彰もあります。
個人賞	1年間で、各部署で選出された功労者に贈られる報奨。
ベストサンクス賞	社内SNSの「ありがとうを送信」という機能を使用し、日頃の業務の中で職員同士感謝の言葉を贈ります。四半期ごとに、より多くの「ありがとう」をもらった職員を表彰します。
お褒めの言葉賞	廃棄物の収集作業や解体作業、電話対応等でお客様より「お褒めの言葉」をもらった職員への報奨。
作業改善提案報奨制度	現場において、よりよい作業改善提案を行った職員への報奨。コスト削減効果、生産性、安全度等により評価します。
A重油ランキング賞	焼却炉の運転において、消費するA重油の量が少なかった上位3名の職員へ表彰を行います。

## 8 新卒採用活動

毎年安定的な雇用確保のため、継続的に新卒の学生を採用しています。令和3年度も、会社説明会への参加やオンラインインターンシップの実施、会社紹介動画の製作等の採用活動を実施し、新たに2名の学生を採用致しました。



## 2 【PROSPERITY】 地域活性化

[持続可能な開発目標]

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



地域社会に密着した事業を営む当社にとって、地域社会との共生は重要な使命です。地域の活性化や課題解決、コミュニケーションを通じて、地域社会とともに持続的な発展を目指していきたく考えています。

### 1 環境教育

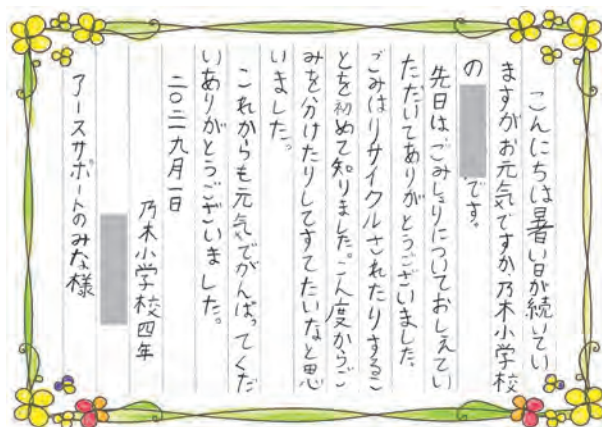
平成12年より、未来を担う地元子ども達を対象に、地域の小学校へ出前授業を行っています。

今年は、松江市内の小学校3校に出前授業を実施しました。出前授業に伺った際には、「コロナで郊外学習ができずにいる子ども達もとても楽しんでいました」などとお言葉をいただくことができ、コロナ禍の中、数少ない課外活動の場を提供できたことは、私共としてもとても良かったとやりがいを感じる事ができました。

出前授業の内容は、「ごみの分別方法とごみのゆくえ」と題し、家庭から出るごみのサンプルを持参して分別方法を説明したり、分別した廃棄物がどのように処理され、何に生まれ変わるかをクイズ形式にしたり、子ども達が楽しみながら学んでいただけるように工夫しています。また、ごみ収集車を学校に持ち込み、車両の仕組みを説明し、実際に運転席への乗車を体験してもらいます。

#### 令和3年度 環境教育実施校

7月6日	竹矢小学校	2クラス	47名
7月14日	忌部小学校	1クラス	22名
8月31日	乃木小学校	5クラス	160名



生徒さんから授業後にいただいたお手紙



ごみ収集車の仕組みを説明している様子



ごみの分別クイズの様子



## 2 地元小学校への図書寄贈

平成17年から始めた地元の竹矢小学校への図書寄贈は、今年度で17回目となりました。今年からは、松江クリーン最終処分場の地元小学校である乃木小学校と忌部小学校への図書寄贈も始めさせていただき、思いがけないことに驚いておられましたが、大変喜んでいただけました。地元子ども達にも少しでも喜んでいただけるよう、今後も継続した地域貢献活動を行って参ります。



▲ 竹矢小学校様

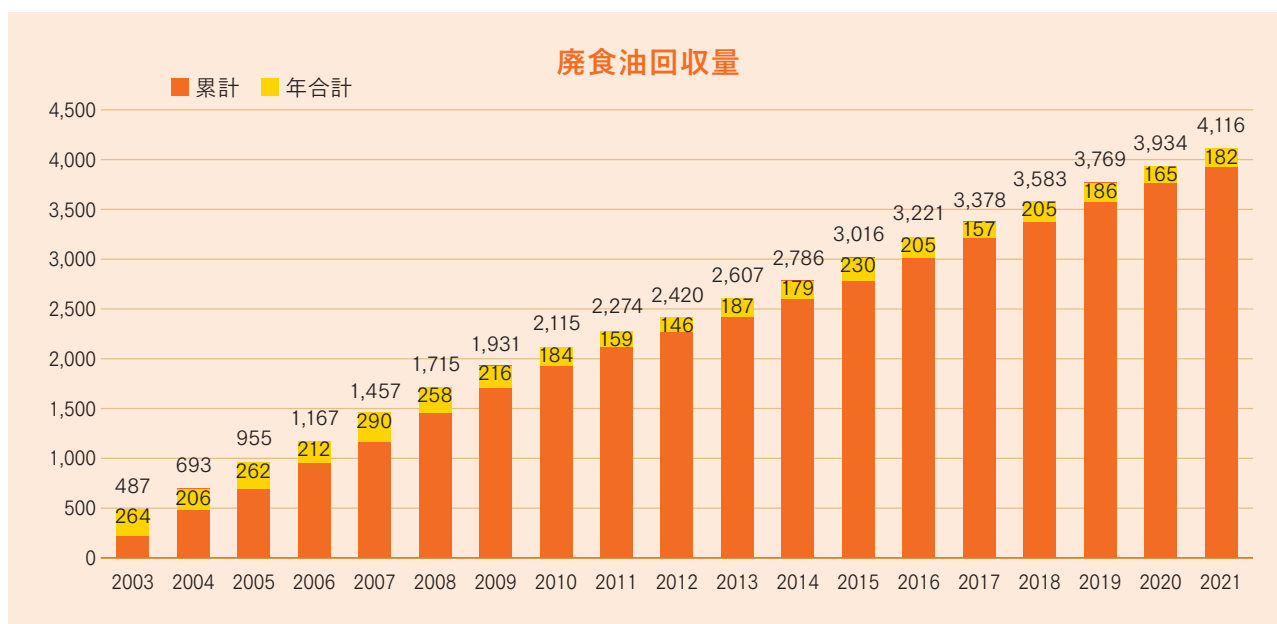


▲ 乃木小学校様

## 3 廃食油リサイクル

地元自治会様の各家庭から排出される廃食油を回収し、軽油代替燃料（バイオディーゼル燃料）にリサイクルする事業を平成14年10月より進めています。

リサイクルした燃料は当社の重機や場内の燃料として利用しています。地域の皆様のご協力により、令和3年度は182リットル、累計で4,116リットルの廃食油をリサイクルさせていただきました。





## 4 地元自治会様見学会

毎年開催しております「地元自治会様見学会」について、例年通り7月に開催を計画し、準備を進めておりましたが、7月7日の松江市内での豪雨災害やコロナウイルスの感染拡大の影響を受け、やむを得ず中止致しました。しかし、例年通り地元自治会の皆様へ資料をお渡しさせていただきました。

当社は「地域との共生を目指し、地域に喜ばれ必要とされる会社作りをする。」という経営理念を掲げています。地域に受け入れていただき、地域に必要とされる存在になれば企業の成長はできないということを肝に銘じ、平成12年に締結させていただきました地元自治体様との「環境に関する協定」をはじめ、徹底した情報公開や地域の環境活動への積極的な参加など、これからも誠心誠意努めて参ります。



配布した資料の一部

## 5 スポーツ協賛

### <スサノオマジックスポンサー>

島根スサノオマジックの2021-22年シーズンのユニフォームスポンサーとして参加しました。地元企業の一社として今後も応援を継続し、島根スサノオマジックの勝利とともに地域活性化にも貢献したいと考えております。

### <卓球イベント協賛>

令和3年12月、松江市総合体育館にて東京オリンピックで見事金メダルを獲得し大活躍した水谷隼選手のトーク&卓球交流会が開催され、当社も協賛させていただきました。イベントでは卓球教室など子ども達と接する機会も多く、直接指導や声を掛けられるシーンもあり、地域の子ども達にとって、とても貴重な時間を過ごしてもらえたのではないかと思います。



水谷選手のサイン

# 3 【PLANET】 地球の未来への貢献

[持続可能な開発目標]

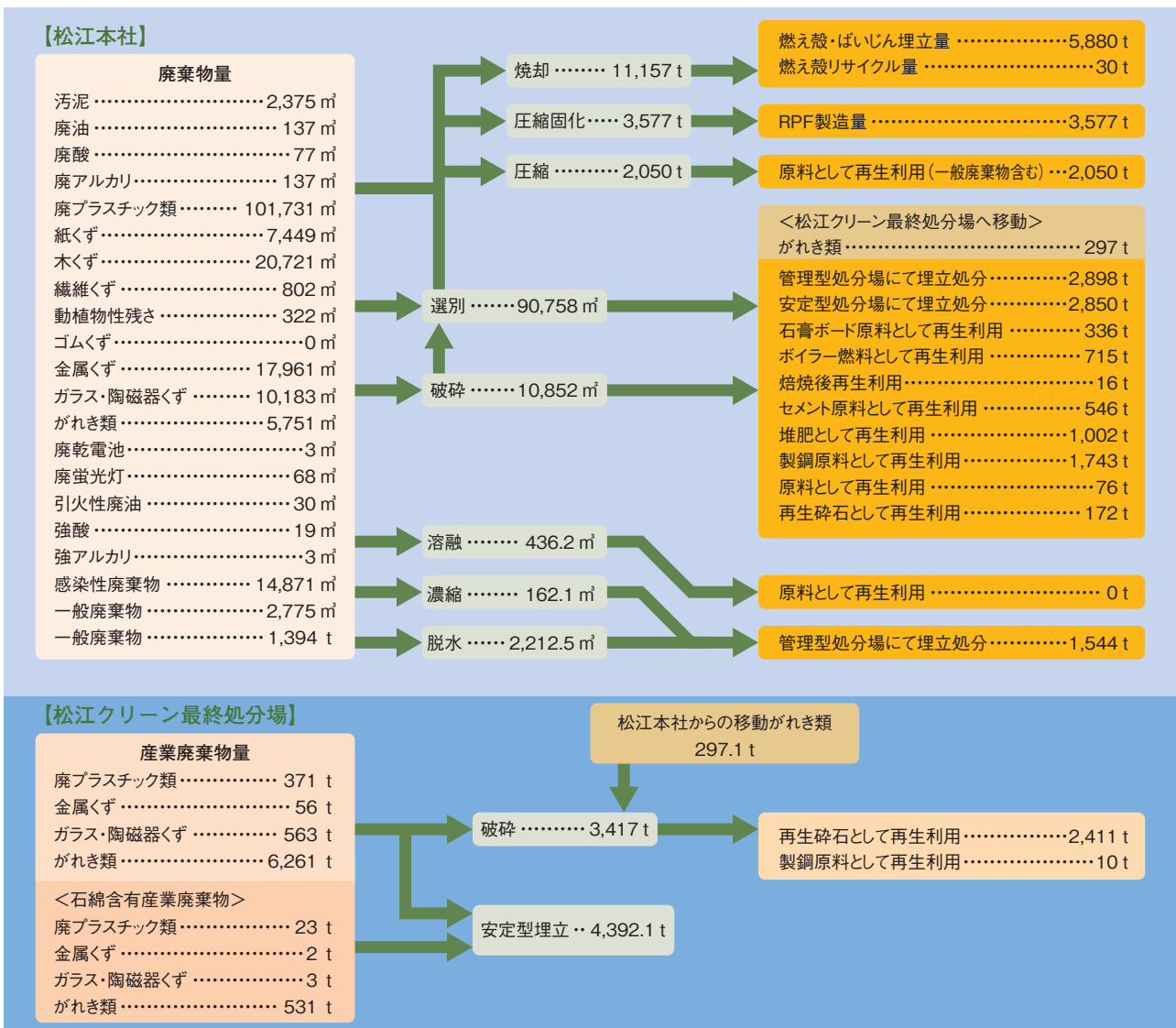


地球温暖化や気候変動などの環境問題は人類の未来にとって待ったなしの問題となっています。人と自然が共存し続けられる地球を次世代に引き継ぐことができるよう、総合的な取り組みをこれからも継続して参ります。

## 1 リサイクル推進

当社は、受入した廃棄物を適正に処理するだけでなく、可能な限りリサイクルしています。選別を徹底することで有用な資源を回収するだけでなく、再生利用製品の新規ルートを開拓し、最終処分場への埋立量を削減するよう努力しています。

### ■リサイクルのフロー図



## 2 環境データ

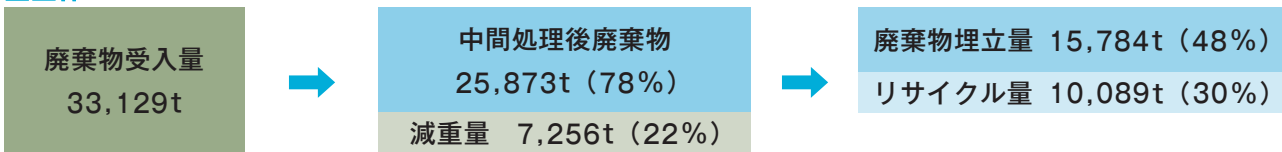
### ■品目毎の処分割合（重量ベース）

	最終処分率	リサイクル率
汚泥	100%	0%
廃油	100%	0%
廃酸	100%	0%
廃アルカリ	100%	0%
廃プラスチック類	69%	31%
紙くず	37%	63%
木くず	43%	57%
繊維くず	71%	29%
動植物性残さ	100%	0%

	最終処分率	リサイクル率
金属くず	3%	97%
ガラス・陶磁器くず	88%	12%
がれき類	76%	24%
乾電池	0%	100%
蛍光灯	100%	0%
特別管理産業廃棄物	100%	0%
一般廃棄物	0%	100%

R3.4.1～R4.3.31までの実績

### ■全体



### ■排ガス測定結果

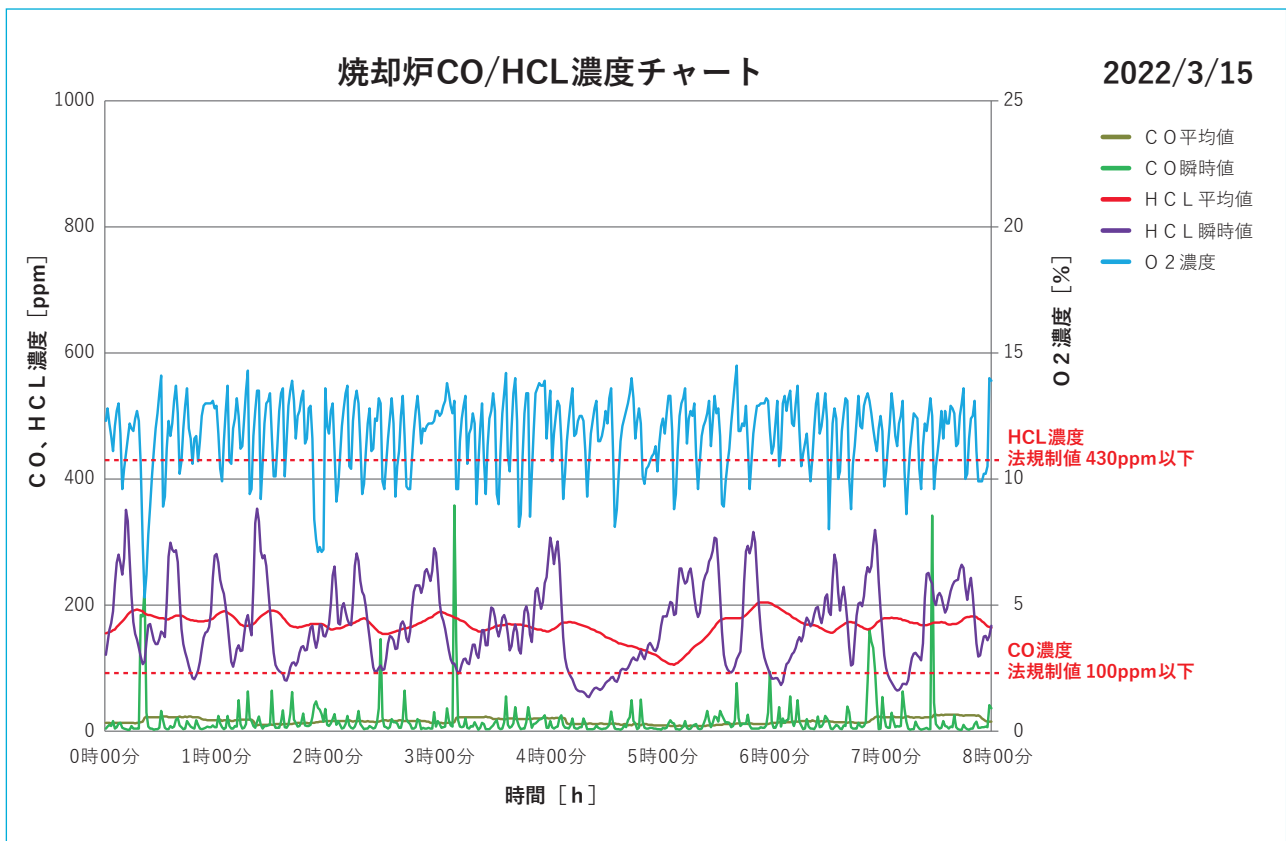
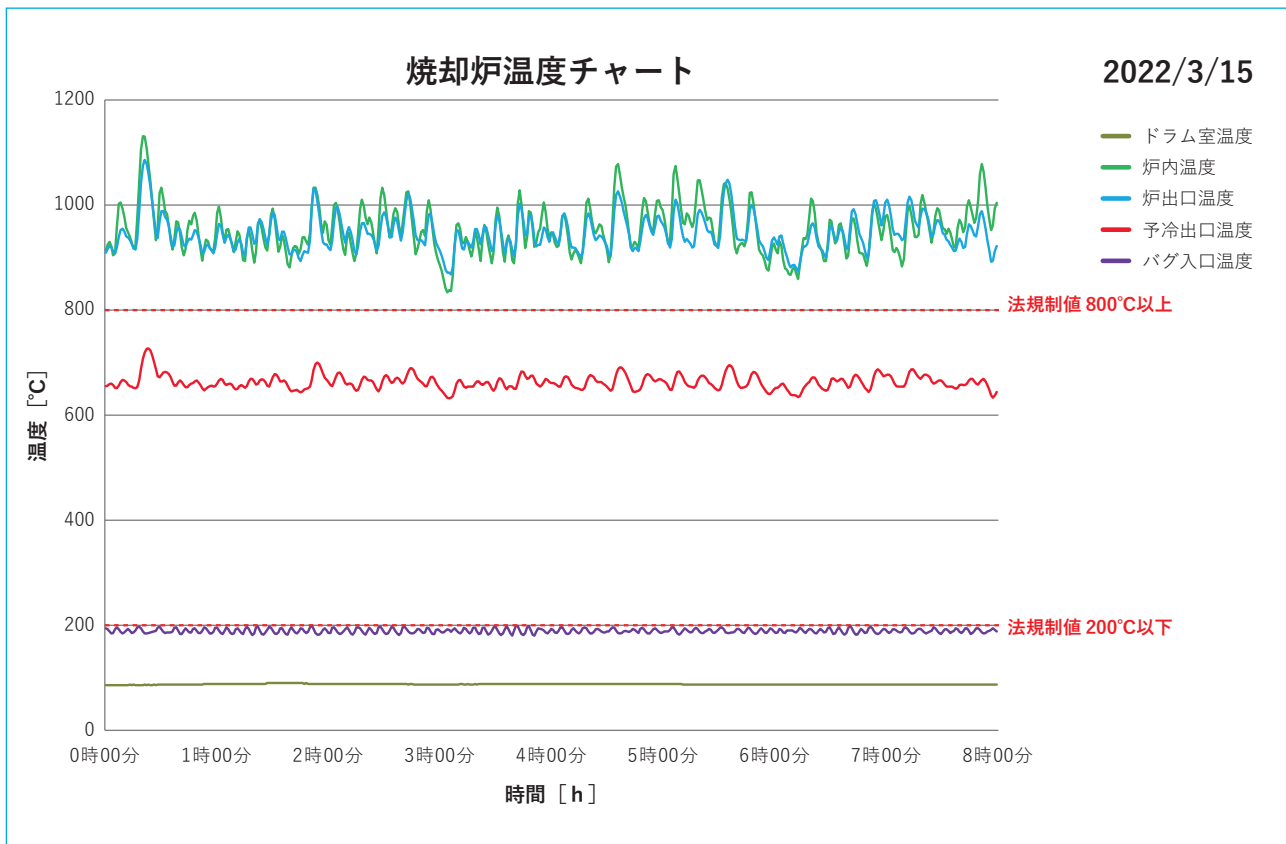
測定項目	測定値		法規制値	単位
	R3.8.3	R3.12.28		
ダイオキシン類	0.24	0.15	1	ng-TEQ/Nm <sup>3</sup>
塩化水素	69	170	700	mg/Nm <sup>3</sup>
ばいじん	< 0.001	0.003	0.08	g/Nm <sup>3</sup>
硫黄酸化物	0.81	1.5	27.2   26.5	Nm <sup>3</sup> /h
窒素酸化物	93	110	250	ppm
総水銀	0.84	0.51	50	μg/Nm <sup>3</sup>

### ■燃え殻の分析結果

測定項目	測定値	法規制値	単位
	R3.12.1		
ダイオキシン類	0.53	3	ng-TEQ/g
測定項目	測定値	法規制値	単位
	R3.12.2		
アルキル水銀化合物	不検出	検出されないこと	mg/㍑
水銀又はその化合物	不検出	≦0.005	mg/㍑
カドミウム又はその化合物	不検出	≦0.09	mg/㍑

測定項目	測定値	法規制値	単位
	R3.12.2		
鉛又はその化合物	不検出	≦0.3	mg/㍑
六価クロム化合物	不検出	≦1.5	mg/㍑
砒素又はその化合物	不検出	≦0.3	mg/㍑
セレン又はその化合物	不検出	≦0.3	mg/㍑
P C B	不検出	≦0.003	mg/㍑
1,4-ジオキサン	不検出	≦0.5	mg/㍑

■焼却炉温度チャート、焼却炉CO/HCL濃度チャート





### ■排水分析結果【本社】

測定項目	測定値		法規制値	単位
	R3.9.13	R3.12.20		
ダイオキシン類	0.014	0.026	10	pg-TEQ/ℓ

測定項目	測定値	法規制値	単位
	R3.9.13		
カドミウム化合物	不検出	$\leq 0.03$	mg/ℓ
シアン化合物	不検出	$\leq 1$	mg/ℓ
有機燐化合物	不検出	$\leq 1$	mg/ℓ
鉛又はその化合物	不検出	$\leq 0.1$	mg/ℓ
六価クロム化合物	不検出	$\leq 0.5$	mg/ℓ
砒素及びその化合物	不検出	$\leq 0.1$	mg/ℓ
水銀又はその化合物	不検出	$\leq 0.005$	mg/ℓ
アルキル水銀化合物	不検出	検出されないこと	mg/ℓ
P C B	不検出	$\leq 0.003$	mg/ℓ
トリクロロエチレン	不検出	$\leq 0.1$	mg/ℓ
テトラクロロエチレン	不検出	$\leq 0.1$	mg/ℓ
ジクロロメタン	不検出	$\leq 0.2$	mg/ℓ
四塩化炭素	不検出	$\leq 0.02$	mg/ℓ
1,2-ジクロロエタン	不検出	$\leq 0.04$	mg/ℓ
1,1-ジクロロエチレン	不検出	$\leq 1$	mg/ℓ
シス-1,2-ジクロロエチレン	不検出	$\leq 0.4$	mg/ℓ
1,1,1-トリクロロエタン	不検出	$\leq 3$	mg/ℓ
1,1,2-トリクロロエタン	不検出	$\leq 0.06$	mg/ℓ
1,3-ジクロロプロペン	不検出	$\leq 0.02$	mg/ℓ
チウラム	不検出	$\leq 0.06$	mg/ℓ
シマジン	不検出	$\leq 0.03$	mg/ℓ
チオベンカルブ	不検出	$\leq 0.2$	mg/ℓ
ベンゼン	不検出	$\leq 0.1$	mg/ℓ
セレン及びその化合物	不検出	$\leq 0.1$	mg/ℓ
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物、硝酸化合物	0.3	$\leq 100$	mg/ℓ
ふっ素及びその化合物	不検出	$\leq 8$	mg/ℓ
ほう素化合物	0.02	$\leq 10$	mg/ℓ
1,4-ジオキサン	不検出	$\leq 0.5$	mg/ℓ

■浸透水・地下水分析結果【松江クリーン最終処分場】

測定項目	測定値			法規制値	単位
	R3.8.10				
	浸透水	地下水 上流	地下水 下流		
カドミウム	不検出	不検出	不検出	≦ 0.003	mg/ℓ
全シアン	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	mg/ℓ
鉛	不検出	0.006	不検出	≦ 0.01	mg/ℓ
六価クロム	不検出	不検出	不検出	≦ 0.05	mg/ℓ
砒素	不検出	不検出	不検出	≦ 0.01	mg/ℓ
総水銀	不検出	不検出	不検出	≦ 0.0005	mg/ℓ
アルキル水銀	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	mg/ℓ
P C B	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	mg/ℓ
トリクロロエチレン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.01	mg/ℓ
テトラクロロエチレン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.01	mg/ℓ
ジクロロメタン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.02	mg/ℓ
四塩化炭素	不検出	不検出	不検出	≦ 0.002	mg/ℓ
1, 2-ジクロロエタン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.004	mg/ℓ
1, 2-ジクロロエチレン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.04	mg/ℓ
1, 1-ジクロロエチレン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.1	mg/ℓ
1, 1, 1-トリクロロエタン	0.0006	不検出	不検出	≦ 1	mg/ℓ
1, 1, 2-トリクロロエタン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.006	mg/ℓ
1, 3-ジクロロプロペン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.002	mg/ℓ
チウラム	不検出	不検出	不検出	≦ 0.006	mg/ℓ
シマジン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.003	mg/ℓ
チオベンカルブ	不検出	不検出	不検出	≦ 0.02	mg/ℓ
ベンゼン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.01	mg/ℓ
セレン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.01	mg/ℓ
1, 4-ジオキサン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.05	mg/ℓ
クロロエチレン	不検出	不検出	不検出	≦ 0.002	mg/ℓ

### 3 災害廃棄物処理

近年、ゲリラ豪雨など地球温暖化に由来する異常気象が多発しております。令和3年には島根県内でも豪雨災害が発生し、7月から8月中旬にかけて線状降雨帯による記録的大雨が計4回もありました。

7月12日の豪雨では雲南市で大規模浸水が発生し、災害廃棄物が大量に発生する事態となりました。雲南市からの要請に基づき、当社も適正処分に協力致しました。

災害発生時における廃棄物の迅速かつ適正な処理への協力は当社の重要な社会的役割の一つであると考えています。災害廃棄物の処理を通して、地域復興に少しでも貢献して参ります。



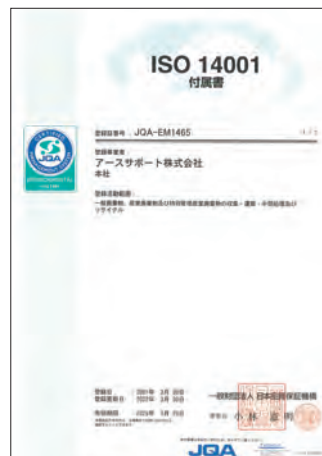
雲南市で発生した災害廃棄物

### 4 ISO14001による環境マネジメントシステムの推進

平成13年にISO14001を認証取得して以来、継続して環境マネジメントシステムの運用を行ってしています。

令和4年1月19日から21日の3日間をかけ、一般財団法人日本品質保証機構（JQA）よりISO14001の更新審査を受けました。審査結果は、重大な不適合事項（改善指摘事項カテゴリーA）や軽微な不適合事項（改善指摘事項カテゴリーB）はなく、グッドポイント3件、改善の機会が6件という結果であり、今回の審査範囲において登録証は引き続き適切とのご判断をいただきました。

また、昨年に引き続き、新型コロナウイルスの影響からウェブ会議システム（Zoom）を利用したリモート審査で行いました。当社にとっては2回目のリモート審査でしたが、記録類はほとんど電子化されており、日々のリモート会議が定着してきたこともあって、滞りなく審査を終えることができました。



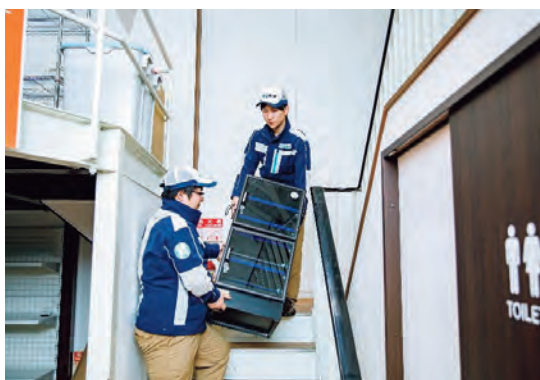
リモートによる審査の様子

5 片付け堂・解体堂

<片付け堂>

「ゴミ出しが困難」、「遺品整理」等の問題は、高齢化が進む中、深刻な社会問題となっています。一方で不用品回収業は管轄行政から許可を受けた業者でなければできないにも関わらず「無許可業者」による回収・処分や、不明瞭な料金体系によるトラブル、不適正処理による環境汚染などによる問題は後を絶ちません。

当社は個人向け不用品回収サービス『片付け堂』のフランチャイズ本部として、一般廃棄物収集運搬業許可（その他、付随するサービスの各種許可）を取得しているだけでなく、身だしなみやマニュアルの徹底などお客様が安心してサービスを利用いただけるように努めています。



<解体堂>

現在、少子高齢化や過疎化等の影響で、日本の総住宅数の約14%が空き家になっているとも言われています。今後、高度成長期の建物の老朽化が進み、ますます空き家が増え、防災・衛生・景観面で問題が指摘されています。さらに2000年代以前の空き家では、石綿を含んだ建材が使用されている可能性があり、不適正な解体による現場周辺へ石綿を飛散させないように解体する必要があります。

解体堂では国家資格である「建築物石綿含有建材調査者」が在籍し、事前の調査と対策を行い、適正な解体作業が行える体制を整えています。また、各種許可を取得した解体業者として、空き家の解体以外にも、墓じまいや土地活用など「安心して住み続けられるまちづくり」へ貢献しています。



● TOPICS! 「建築物石綿含有建材調査者」って??

石綿の健康被害防止を担うスペシャリストです。

石綿を使用した建築物の解体や改修で石綿が飛散すると、肺がんなどの健康被害を招くおそれがあります。使用材料や年代等から石綿の使用有無を公正に専門的な調査を行うことができる専門家です。



## 6 電子化によるペーパーレスの推進

限りある資源の有効活用だけでなく、テレワークをはじめとした働き方改革のためにも、企業においてペーパーレスの推進が求められるようになってきました。当社でも様々な取り組みを行っています。

### 【当社のペーパーレス化の取り組み例】

業務マニュアルの電子化  
 発行・受取請求書の電子化  
 電子契約書の推進  
 電子manifestの推進  
 FAXの電子データ出力  
 電子押印システムの導入

## 電子化した業務マニュアルの例



▲ アルコールチェッカー使用方法について  
 (PCやスマートフォンからいつでも確認が可能です)



▲ 社内ルールについて  
 (自動会話プログラムにより、担当者が不在でも問い合わせが可能です)

## TOPICS!

ペーパーレス化に取り組んだことで、RPA (Robotic Process Automation : ロボットによる業務の自動化) の導入が可能となりました。人の手で行っていた事務作業をロボットにより自動化させることで、業務負担、人為的ミスの軽減、スピードアップに繋がっています。また、単純作業をRPAに任せることで、人間にしかできない業務に集中して取り組めるようになりました。

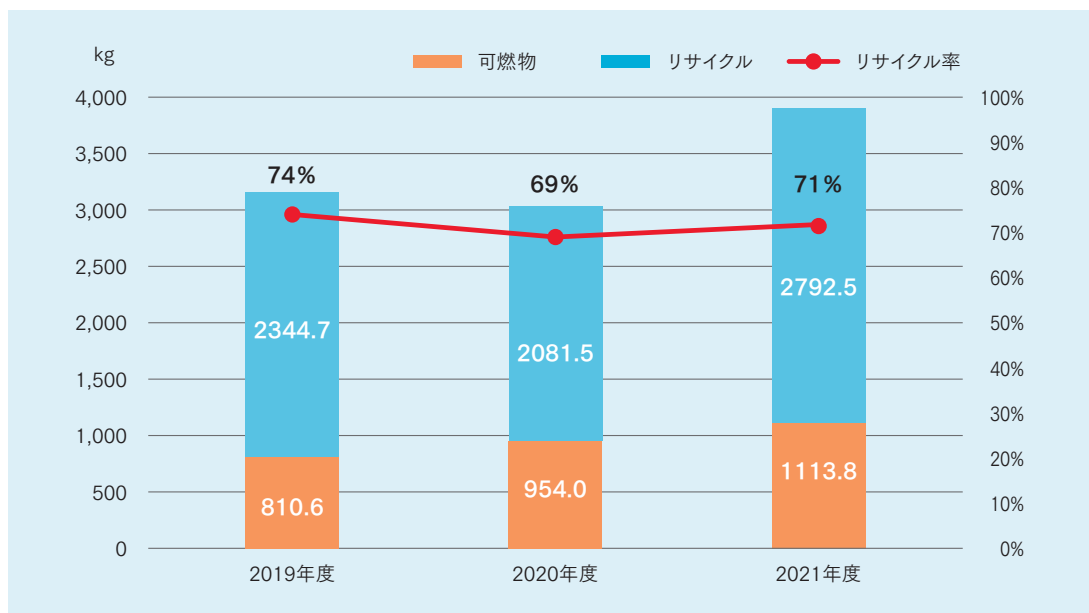
## 7 事務所ごみのリサイクル

当社では、事務所や現場休憩室から出る廃棄物について、分別を徹底して可能な限りリサイクルを行っています。

今年度は職員数の増加に伴い廃棄物量としては増加しておりますが、可燃物の増加率116%に対し、リサイクル物の増加率は130%と、全体としてリサイクルする割合は増えており、新たに増えた社員にもリサイクルの意識が浸透していると感じます。

2022年4月からはプラスチック資源循環促進法の施行を受け、PETボトルの分別を増やすなど、事務所のごみのマテリアルリサイクルを増やし、リサイクル率向上を目指していきます。

### ■リサイクル率グラフ



▲ 事務所に設置しているゴミ箱

## 8 処理状況確認見学会のオンライン開催

当社では、廃棄物処理法の「排出事業者の委託状況確認努力義務化」を受け、排出事業者の皆様へ廃棄物処理の状況を確認いただく機会として、毎年「廃棄物処理状況確認見学会」を開催しております。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインで処理状況見学会を開催致し、29社34名の方にご参加いただきました。オンラインでの見学会開催は当社として初めての試みでしたが、「実地見学より施設内部まで確認できた」といった意見や、「オンラインで参加しやすかった」という意見をいただき、今後の開催に向けて大きな一歩となりました。

今後も、状況やお客様に合った柔軟な取り組みを実施して参りたいと思います。



オンライン説明会の画面



社員による説明中の様子

## 9 海洋ごみ問題への取り組み

2050年にはプラスチックをはじめとする海洋ごみの量が、魚の量より多くなるとも言われているほど、海洋ごみ問題は深刻化しています。当社でも、廃棄物を扱う企業として海洋保全活動に取り組んでいます。

### <海と日本プロジェクト推進パートナー登録>

「海と日本プロジェクト」は日本財団、総合海洋政策本部、国土交通省の旗振りのもと、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。今年度当社は、「海と日本プロジェクト」の推進パートナーに登録をしました。





<会社周辺の清掃活動>

当社の接している中海は平成17年にラムサール条約に登録され、水鳥の生息地として特に重要な地域であり、コハクチョウも渡来する国内最大級の越冬地です。この身近にある貴重な自然を保全することは企業の責任と考えており、当社では約20年に渡り毎月会社周辺の清掃活動を行っています。毎年6月と10月の「海ごみゼロウィーク」期間中の清掃活動については、「海ゴミゼロウィーク」のポイントである青いアイテムを身に付けたり、青いビニール袋を使用して清掃活動を実施しています。收拾したごみは、リサイクル可能なもの（弁当がらなどのプラスチック類、ペットボトル、缶、ビン）とリサイクルできないものに分け、リサイクル可能なものは当社の廃棄物処理施設でリサイクルしています。



<海岸漂着廃棄物の処理>

島根県は日本海に広く面しており、海外からも漂着ごみも多く流れ着きます。当社では海岸管理者より委託を受けた企業様からの依頼を受け、適正に漂着ごみの運搬処分を行っています。

■海岸漂着廃棄物処理実績

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
産業廃棄物（当社にて処分）	36,290kg	15,860kg	21,280kg
一般廃棄物（行政処分場にて処分）	13,890kg	29,130kg	3,920kg





# 4 [PARTNERSHIP] ステークホルダーとの連携

[持続可能な開発目標]



SDGs達成に向けては、民間企業や市民団体、学校、研究機関、そして私たち一人ひとりがそれぞれの役割を果たすとともに、連携を深めて取り組む必要があります。

## 1 学童塾と連携した環境教育

令和3年7月30日、さんびる学童塾様にて環境教育を実施しました。夏休みの学習企画として、この度当社としては初めての学童塾との共同企画による開催となりました。当日は1年生から6年生まで83名と非常に多くの生徒の皆さんが参加され、地元新聞やテレビでも放映されました。

現在、教育現場の役割の一つとして、「持続可能な社会の実現に向けて実践的に行動できる人材育成」が挙げられています。こうした教育現場のニーズと我々のような環境問題の最前線にいる企業のノウハウのマッチングは持続可能な社会の実現に向けて実践的に行動できる人材の育成に大きく貢献できると考えています。



## 2 地方創生SDGs官民連携プラットフォームへの加入

「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」は、日本におけるSDGsの達成に向けた取り組みを推進し、地方創生につなげることを目的に内閣府により設立された、地方自治体・企業・NGO・NPO・大学・研究機関等のパートナーシップを深める官民連携の場です。当社は令和3年7月、この「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」に参画致しました。

また、内閣府が進める「地方創生SDGs」の取り組みの一つに「地方創生テレワーク推進運動」があります。当社は本運動にも賛同し、「地方創生テレワーク推進運動Action宣言」しました。

今後も、参加団体との情報交換や協働により、地方創生とSDGs推進への貢献に努めてまいります。



3 グループ各社と連携したプラスチックマテリアルリサイクル事業

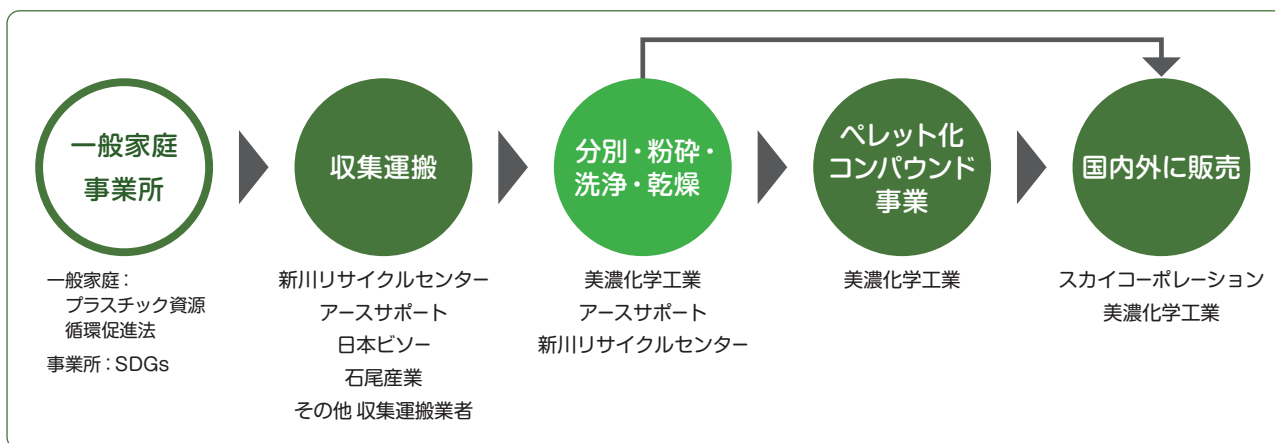
令和4年4月からプラスチック資源循環促進法が施行されるなど、「プラスチックの資源循環」は重要な社会的課題となっており、廃棄物分野におけるプラスチックのマテリアルリサイクルの需要は急速に高まっています。当社の尾崎が社長を務める、親会社のアカルタスホールディングス株式会社では、この度、グループ各社の事業を連携させることによる廃プラスチックの収集・中間処理・加工・販売まで一貫して実施できる体制を構築し、プラスチックマテリアルリサイクル事業に本格参入する体制を整えました。

当社もグループの一社として、廃棄物のプラスチックの収集・中間処理を中心に手掛けて参ります。



▲食品製造業者より当社が回収したポリプロピレン製容器の粉碎品をグループ会社へ納入し、プラスチック製品の原料となるペレットの製造を行いました。

アカルタスグループが展開する  
プラスチックマテリアルリサイクルのフロー図



# 過去のレポートをホームページで公開しています

<https://www.earth-support.jp/company/csr/>



## 編集後記

「サステナビリティレポート2022」をお読みいただきありがとうございます。今年度のレポートは、日本政府が掲げる「SDGsアクションプラン2022」をベースに4つのP（People, Prosperity, Planet, Partnership）のカテゴリに分けて当社の取り組みをご紹介させていただきました。

本レポートの作成にあたり、関係者の皆様方にご協力いただきましたことを厚く御礼申し上げます。今後も、当社の取り組みを幅広く報告していくとともに、分かりやすく読みやすいレポートづくりに取り組んでまいります。

（アースサポート株式会社 CSR推進室）